

角館のお祭り

仙北地域に秋の訪れを告げる「角館のお祭り」が9月7・8・9日の3日間にわたって行われ、町中が祭り一色につつまれました。

今年は、初日が小雨模様でしたが、2日目からは晴天に恵まれ、25万2千人の人出で賑わいました。(角館のお祭り実行委員会調べ)

角館のお祭りは、地域の繁栄や商売繁盛、家族の無病息災などを祈願するもので、角館町岩瀬の神明社(9月7・8日)と西勝楽町の薬師堂(9月8・9日)の祭りが一緒になったものです。

北仙北地域全体で支えられ、伝承されてきたお祭りは、曳山や飾山囃子ばかりでなく、お祭りに関わる町内組織、御輿渡御、張番、置山、人形や曳き廻し作法、しきたりなどお祭りに関わる全体が国の重要無形民俗文化財「角館祭りのやま行事」として平成3年2月21日に指定されました。

18台の曳山が神明社、薬師堂へ参拝、佐竹北家へ上覧のため町内を曳き廻し、曳山同士が道でかちあうと、通行の優先権をめぐる交渉をします。交渉が決裂すると力づくで押し通すため曳山同士が激しく激突する山ぶっつけがはじまります。曳山を曳く若者ばかりでなく、見物する人も魅了する華麗で豪快な祭り絵巻が繰り広げられ、今年も明け方まで若者のかけ声とお囃子の音が響いていました。



平成20年度 「おやま囃子コンクール」結果

(主催:角館のお祭り保存会)

《囃子部門》

- ◇最優秀賞(角館のお祭り保存会長賞)
岩瀬若者 祭喜会 代表 加藤清貴
- ◇優秀賞(角館町観光協会会長賞)
横町若者 角館山本組 代表 山本善英
- ◇優秀賞(仙北市商工会長賞)
北部丁内若者 上桧木内鈴木組 代表 藤島智昭

《手踊り部門》

- ◇最優秀賞(角館のお祭り保存会長賞)
岩瀬若者 加藤ミヨ社中 代表 加藤ミヨ
- ◇優秀賞(角館町観光協会会長賞)
山根谷地町旭会 田口民謡会 代表 戸嶋クニ
- ◇優秀賞(仙北市商工会長賞)
本町通り 高橋キヌ子社中 代表 高橋キヌ

